

昭和37年度～

6. 殉職消防関係者慰霊祭	40,000	4月	消防の職に殉じた消防関係者の追悼法要のため殉職消防関係者慰霊祭を行なう。 1. 供物初穂 5,000円 2. 遺族の旅費 5,000円 3. 贈物 10,000円 4. 直会費 18,000円 5. 雑費 2,000円
7. 消防新聞の発行費	183,000	毎月	消防思想の普及、消防知識の啓蒙、消防人の志気の昂揚および各市町村への通信連絡を図るため、毎月25日消防新聞「消防秋田」を3,000部発行し、各市町村長各市町村消防団幹部(副分団長以上の幹部)等に無償配布する。 1. 印刷費(凸版含む) 156,000円 2. 送料その他 27,000円
8. 調査研究	34,000	随時	消防戦術、消防施設、守消防科学等研究のため専門研究部会の開催および先進地の消防視察を行なう 1. 部会の開催 3回分 15,000円 2. 先進地視察 1回分 10,000円 3. 北海道東北7県消防連絡協議会への出席者に対する助成 3人分 9,000円
9. 訓練指導費	65,000	随時	1. 工場会社事業場の消防活動強化のため関係支部共催により特設消防団(隊)の訓練を行なう 5隊分 25,000円 2. 全県競技大会への出動チームに対する助成 1チーム 3,000円 10チーム分 30,000円 同上の賞品 10,000円
10. 互助会の育成	1,000	随時	消防人の互助共済を目的とする罹災互助会の育成強化のため協議会の開催。未加入又は未更新町村を随訪して加入又は更新を勧誘又は奮励に努め互助会の強化を図るものとする。
11. 物資の斡旋	1,000	随時	消防器材および消防用品を斡旋し消防設備の整備充実を図るものとする。
12. 少年消防クラブの指導	10,000	11月	家庭防火の強化を図るため少年消防クラブの座談会の開催又は表彰を行なうものとする。
13. 無火災運動推進費	720,000	4.5月	郡市支部単位に細部計画を策定せしめ各市町村の町内会或は部落単位に火災予防組合を結成し、無火災県民運動を推進し火災の撲滅を期するものとする。
計 1,686,000			

議案第3号 昭和37年度支部分担金の徴収額

支部別	昭和37年度 徴収基準(消防団(職)員1人当り10円) 1世帯当り				附記	
	徴収額	消防団(職)員数割	世帯数割	附		
鹿角支部	57,420	1,438	14,380	14,947	43,041	拾円未満の端数は4捨5入により計算している
大館・北秋田支部	132,030	2,832	28,320	34,569	103,707	
能代・山本支部	103,170	2,383	23,830	26,445	79,335	
男鹿・南秋支部	86,850	2,239	22,390	21,488	64,464	
秋田支部	143,820	2,042	20,420	41,123	123,411	
河辺支部	23,680	1,011	10,110	4,522	13,566	
本庄・由利支部	128,010	4,944	49,440	26,191	78,573	
大曲・仙北支部	159,710	4,838	48,380	37,109	111,327	
横手・平鹿支部	120,850	4,442	44,420	25,476	76,428	
湯沢・雄勝支部	105,000	4,391	43,910	20,364	61,092	
計	1,060,540	30,561	305,600	251,648	754,944	

議案第4号 昭和37年度歳入歳出予算

1. 歳入高	金 4,119,000円也	
1. 歳出高	金 4,119,000円也	差引残なし

科 目	歳 入 の 部			附 記
	本年度予算高	前年度予算高	比 較 増 減	
1. 財産収入	6,000	6,000		
(1)基本金利息	4,000	4,000		基本金利息
(3)普通預金利息	2,000	2,000		普通預金利息
2. 分担金	1,111,000	1,110,000	1,000	
(1)分担金	1,111,000	1,110,000	1,000	
1. 分担金	1,060,000	1,059,000	1,000	支部分担金10支部分特設消防団の特別分担金5隊分
2. 特別分担金	50,000	50,000		退年度収入
3. 退年度収入	1,000	1,000		
3. 補助金	1,120,000	400,000	720,000	
(1)補助金	1,120,000	400,000	720,000	県費補助
1. 補助金	1,120,000	400,000	720,000	
4. 金庫事業収入	1,051,000	1,051,000		
(1)金庫事業収入	1,051,000	1,051,000		
1. 使用料	240,000	240,000		大会議室1回 1,500円月10回年間120. 180,000円, 小会議室1回 500円月10回年間120回 60,000円 360,000
2. 賃貸料	360,000	360,000		
3. 宿 料	450,000	450,000		事務室1ヵ月 10,000円2室分 240,000円 1ヵ月 5,000円 " 120,000円 1人250円1日5人月150人年間 1,800人分 450,000
4. 雑収入	1,000	1,000		雑収入
5. 繰入金	530,000	530,000		
(1)繰入金	530,000	530,000		
1. 繰入金	530,000	530,000		530,000特別会計罹災互助会より繰入
6. 繰越金	1,000	1,000		前年度繰越金
(1)繰越金	1,000	1,000		
1. 繰越金	1,000	1,000		
7. 雑収入	300,000	413,000	113,000	
(1)雑収入	300,000	413,000	113,000	
1. 寄付金	30,000	40,000	10,000	消防大会に対する篤志家の寄付
2. 事務手数料	120,000	120,000		消防用品の斡旋および事務手数料
3. 雑収入	150,000	253,000	103,000	消防新聞の広告料およびその他
計	4,119,000	1,930,000	2,189,000	

科 目	歳 出 の 部			附 記
	本年度予算高	前年度予算高	比 較 増 減	
1. 協会費	2,937,000	1,598,000	1,339,000	
(1)協会費	105,000	105,000		
1. 代議員会費	70,000	70,000		(代議員会2回分の理事50名の旅費および賄費)

通常理事会で決議した予算決算等

議案第1号 昭和35年度歳入歳出決算

1. 歳入高	金 2,188,070円也
1. 歳出高	金 2,147,585円也
引 残 高	金 40,485円也 (次年度繰越)

科 目	歳 入 の 部			附 記
	決算高	予算高	比 較 増 減	
1. 財産収入	14,330	6,000	8,330	
(1)基本金利息	5,358	4,000	1,358	基本金利息
1. 基本金利息	5,358	4,000	1,358	
(3)普通預金利息	8,972	2,000	6,972	普通預金利息
2. 普通預金利息	8,972	2,000	6,972	
2. 分担金	1,111,170	1,084,000	27,170	
(1)分担金	1,111,170	1,084,000	27,170	
1. 分担金	1,033,430	1,033,000	430	支部分担金10支部分特別分担金5隊分
2. 特別分担金	51,740	50,000	1,740	退年度収入
3. 退年度収入	26,000	1,000	25,000	
3. 補助金	400,000	400,000		
(1)補助金	400,000	400,000		県費補助
1. 補助金	400,000	400,000		
4. 繰越金	76,161	1,000	1,000	75,161
(1)繰越金	76,161	1,000	75,161	前年度繰越金
1. 繰越金	76,161	1,000	75,161	
5. 雑収入	586,409	690,000	103,591	
(1)雑収入	586,409	690,000	103,591	
1. 寄付金	15,000	50,000	35,000	消防大会に対する篤志家の寄付
2. 事務手数料	99,099	120,000	20,901	消防用品の斡旋ならびに事務手数料
3. 雑収入	472,310	520,000	47,690	危険物関係の講習費消防新聞の広告料外
計	2,188,070	2,181,000	7,070	

議案第2号 昭和37年度事業計画

事業種目	事業費	実施時期	摘 要
1. 表彰	116,000		消防功労者ならびに訓練における成績優秀の消防団頭等 1月1日 10年以上勤続功労表彰 1,550名 93,000円 随時 2 現場功労, その他の功労表彰 10名 5,000 " 3 訓練大会における表彰 3団 6,000 3月7日 4 日表彰の伝達 1回分 12,000
2. 弔慰見舞	90,000		消防職, 団員ならびに遺族に対する弔慰又は見舞を行なう。 随時 1 消防職, 団員の公務による死亡, 不慮な病, 長期療養者の弔慰見舞 5名分 10,000 2 消防職, 団員の在職中の死亡したものの弔慰見舞 40名分 40,000 3 消防職, 団員の永年勤続退職者の退職慰労 40名分 40,000
3. 防火思想の普及	166,000		一般県民に対し防火思想の普及と宣伝のため 次のことを行なう。 1 1月 1 防火舟競大会の開催 1回分 15,000 " 2 同上予選会の支部共催 10支部分 30,000 4 月 3 防火ポスターの作成配布 5,000枚 50,000 随時 4 防火映画の開催 金県一帯 30,000 8 月 5 婦人防火座談会の開催 3ヵ所分 21,000 随時 6 防火講習会の開催 4回分 20,000
4. 消防講習	160,000		消防知識の啓蒙, 消防技術の錬磨のため消防講習会を開催する。 随時 1 支部共催の消防講習会 10支部分 150,000 2 支部共催の幹部講習会 1ヵ所分 10,000
5. 消防大会	100,000	8月	消防人の志気の昂揚, 消防施設の研究, 消防関係者相互の連絡協調を図るため能代市において全県消防大会を開催する。 1 会務費(重振装束を含む) 40,000 2 金譜書類の印刷 15,000 3 懇親会費 45,000

金額を罹災者に対し補填支払いすべきは互助会の設立主旨にも適する措置と見做すので昭和37年度特別会計罹災互助会の剰余金、金5,467,890円也の内より次の金額を昭和37年度において罹災した会員に対し見舞金の按分支払いによる不足分を補填支払い措置のため繰出処分の決議をされた。

記
金 1,238,700円也

議案第8号 昭和31年度特別会計罹災互助会見舞金の按分支払いによる不足分を補填支払いする予算

1. 補填金額 金 1,238,700円也

見舞金の決定額	31年度において按分支上金額の決定額	同上に対する支払による金額	より見た不足金額	補填金額	備考
8,633,000円	7,394,300円	1,238,700円	1,238,700円	罹災者数 108名	

議案第9号 罹災互助会規約一部改正について

罹災互助会規約を次のように一部を改正するものとする。

(会-計)

第12条 この会の会計年度は「毎年11月10日に始まり翌年11月9日を以て終る」とあるを「毎年4月1日に始まり翌年3月31日を以て終る」と改める。

附

第17条 この改正規約は、昭和37年4月1日から運用するものとする。

議案第10号 昭和36年度特別会計罹災互助会歳入歳出予算

1. 歳入高 金 5,959,000円也
2. 歳出高 金 5,959,000円也 (差引残なし)

科 目	本年度予算高	前年度予算高	比 較	附 記
款 項	目	目	増 減	() は附記
1 積立金	5,831,000	11,888,000	6,057,000	
(1) 積立金	2,484,000	8,400,000	5,916,000	
1 積立金	2,484,000	8,400,000	5,916,000	(会員1人300円 8,280名分の積立金)
(2) 未経過共済積立金	3,487,000	3,488,000	141,000	
1 未経過共済積立金	3,347,000	3,488,000	141,000	(前年度繰越)
2 利子	128,000	300,000	172,000	
(1) 利子	128,000	300,000	172,000	
1 利子	128,000	300,000	172,000	(定期ならびに普通預金利子) (自36.11.10至37.3.31)
計	5,959,000	12,188,000	6,229,000	

科 目	本年度予算高	前年度予算高	比 較	附 記
款 項	目	目	増 減	() は附記
1 見舞金	1,250,000	7,760,000	6,510,000	
(1) 見舞金	1,250,000	7,760,000	6,510,000	
2 事務費	382,000	788,000	406,000	
(1) 事務費	382,000	788,000	406,000	
1 審査委員会費	13,000	30,000	17,000	(審査委員会費)
2 強化費	60,000	150,000	90,000	(強化費)
3 給与費	197,000	433,000	236,000	(主事1名の俸給および手当、5ヵ月分)
4 負担金	7,000	15,000	8,000	(職員1名の保険料半額の負担金、5ヵ月分)
5 旅費	60,000	90,000	30,000	(役員の旅費)
6 通信運搬費	5,000	20,000	15,000	(切手、はがき、通話料)
7 印刷費	4,000	10,000	6,000	(印刷費)
8 消耗品費	6,000	10,000	4,000	(半紙、原紙、封筒、その他)
9 食糧費	30,000	30,000		(食糧費)
3 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	
(1) 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	
1 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	(次年度(昭和37年度)へ繰越)
4 予備費	980,000	280,000	700,000	
(1) 予備費	980,000	280,000	700,000	
1 予備費	980,000	280,000	700,000	(予備費)
計	5,959,000	12,188,000	6,229,000	

議案第11号 昭和37年度特別会計罹災互助会歳入歳出予算案

1. 歳入高 金 12,347,000円也
2. 歳出高 金 12,347,000円也 (差引残なし)

科 目	本年度予算高	前年度予算高	比 較	附 記
款 項	目	目	増 減	() は附記
1 積立金	12,047,000	11,888,000	159,000	
(1) 積立金	8,700,000	8,400,000	300,000	
1 積立金	8,700,000	8,400,000	300,000	(会員1人300円の積立金 29,000人分)
(2) 未経過共済積立金	3,347,000	3,488,000	145,000	
1 未経過共済積立金	3,347,000	3,488,000	145,000	昭和36年度の繰越
3 利子	300,000	300,000		
(1) 利子	300,000	300,000		
1 利子	300,000	300,000		預金利子
計	12,347,000	12,188,000	159,000	

科 目	本年度予算高	前年度予算高	比 較	附 記
款 項	目	目	増 減	() は附記
1 見舞金	7,910,000	7,760,000	150,000	
(1) 見舞金	7,910,000	7,760,000	150,000	
1 見舞金	7,910,000	7,760,000	150,000	1 住家全焼 80件 計 2 住家半焼 8件 計 100件 3 その他の損失12件
2 事務費	305,000	788,000	483,000	
(1) 事務費	305,000	788,000	483,000	
1 審査委員会費	30,000	30,000		審査委員会費3回分の会議費
2 強化費	150,000	150,000		会議費その他支部への交付金
3 給与費	433,000	433,000		
4 負担金	15,000	15,000		
5 旅費	50,000	90,000	40,000	役員の旅費
6 通信運搬費	20,000	20,000		切手、はがき、通話料
7 印刷費	10,000	10,000		印刷費
8 消耗品費	15,000	10,000	5,000	半紙、原紙、封筒、その他
9 食糧費	30,000	30,000		食糧費
3 未経過共済積立金	3,480,000	3,360,000	120,000	
(1) 未経過共済積立金	3,480,000	3,360,000	120,000	
1 未経過共済積立金	3,480,000	3,360,000	120,000	昭和38年度へ繰越
4 繰出金	530,000	530,000		
(1) 繰出金	530,000	530,000		
1 繰出金	530,000	530,000		(一般会計へ職員1名の俸給手当、保険料の負担金および旅費)
5 予備費	122,000	280,000	158,000	
(1) 予備費	122,000	280,000	158,000	
1 予備費	122,000	280,000	158,000	予備費
計	12,347,000	12,188,000	159,000	

2. 理事会費	25,000	25,000		(理事会2回分の理事15名の旅費および賄費)
3. 事務連絡会議費	10,000	10,000		(事務打合せ会議1回分の賄費)
(3) 事務費	1,146,000	571,000	575,000	
1. 俸給手当	1,002,000	485,000	517,000	(主事2名、書記1名の俸給手当)
2. 負担金	35,000	17,000	18,000	(職員3名の保険料半額の負担金)
3. 旅費	80,000	40,000	40,000	(役員の旅費)
4. 需要費	29,000	29,000		
(3) 事業費	1,686,000	922,000	764,000	(事業計画書のとおり)
1. 表彰費	116,000	113,000	3,000	
2. 市見舞費	90,000	110,000	20,000	
3. 防火思想普及費	166,000	131,000	35,000	
4. 消防講習会費	160,000	170,000	10,000	
5. 消防大会費	100,000	100,000		
6. 消防消防関係費	40,000	50,000	10,000	
7. 消防新聞発行費	183,000	165,000	18,000	
8. 調査研究費	34,000	36,000	2,000	
9. 訓練指導費	65,000	25,000	40,000	
10. 互助会育成費	1,000	1,000		
11. 物資供給費	1,000	1,000		
12. 建設事務促進費		20,000	20,000	
13. 少年消防クラブ指導費	10,000	10,000		

14. 無火災運動推進費	720,000	720,000		(都市支部に配分する運動費)
2. 消防会館管理費	897,000	897,000		
(1) 事務費	541,000	541,000		
1. 給与費	391,000	391,000		(管理者(15,000) 1名の賄給用務員(8,000) 1名)
2. 通信運搬費	130,000	130,000		(電話料1ヵ月10,000円1ヵ月分) (120,000円, 切手はがき10,000円)
3. 消耗品費	10,000	10,000		(半紙, 原紙, 封筒, その他)
4. 雑費	10,000	10,000		(雑費)
(3) 管理費	356,000	356,000		
1. 光熱費	190,000	190,000		(電灯料月平均5,000円1ヵ月分)
2. 水道料	36,000	36,000		(月平均10,000円1ヵ月分)
3. 清掃費	60,000	60,000		(炭費)
4. 備品費	10,000	10,000		(月平均3,000円1ヵ月分)
5. 雑費	50,000	50,000		(掃除, 汲水, その他)
6. 雑費	10,000	10,000		(月平均5,000円1ヵ月分)
3. 負担金	200,000	247,000	47,000	(除年費, キス版)
(1) 負担金	200,000	247,000	47,000	(給 費)

4. 交際費	30,000	30,000		
(1) 交際費	30,000	30,000		
1. 交際費	30,000	30,000		(交際費)
5. 慶弔費	15,000	15,000		
(1) 慶弔費	15,000	15,000		
1. 慶弔費	15,000	15,000		(慶弔費)
6. 雑費	10,000	10,000		
(1) 雑費	10,000	10,000		
1. 雑費	10,000	10,000		(雑費)
7. 予備費	30,000	30,000		
(1) 予備費	30,000	30,000		
1. 予備費	30,000	30,000		(予備費)
計	4,119,000	1,930,000	2,189,000	

議案第6号 昭和36年度罹災互助会歳入歳出決算

1. 歳入高	金 12,192,955円也			
2. 歳出高	金 6,725,065円也			
繰上引剰余金	金 5,467,890円也			
歳入の部				
1 積立金	11,853,800円	11,888,000円	34,200円	
(1) 積立金	8,365,800	8,400,000	34,200	
1 積立金	8,365,800	8,400,000	34,200	(会員1人300円 27,886名分の積立金)
(2) 未経過共済積立金	3,488,000	3,488,000		(前年度繰越)
2 利子	339,155	300,000	39,155	
(1) 利子	339,155	300,000	39,155	
1 利子	339,155	300,000	39,155	(預金利子)
計	12,192,955	12,188,000	4,955	

科 目	決算高	予算高	比 較	附 記
款 項	目	目	増 減	() は附記
1 見舞金	2,616,000	7,760,000	5,144,000	
(1) 見舞金	2,616,000	7,760,000	5,144,000	
1 見舞金	2,616,000	7,760,000	5,144,000	(見舞金1住家全焼30件 2住家半焼6件 3その他の損失14件計50件)
2 事務費	762,065	788,000	25,935	
(1) 事務費	762,065	788,000	25,935	
1 審査委員会費	23,120	30,000	6,880	(罹災事故及び見舞金額の審査会議費)
2 強化費	137,140	150,000	12,850	(強化のための支部への交付金その他会議費)
3 給与費	437,913	433,000	4,913	(主事1名の俸給及び賄手当)
4 負担金	14,994	15,000	6	(職員1名分の保険料半額の負担金)
5 旅費	83,261	90,000	6,739	(職員の旅費)
6 通信運搬費	19,680	20,000	320	(切手、はがき、電報料、その他)
7 印刷費	10,000	10,000		(印刷費)
8 消耗品費	13,610	10,000	3,610	(半紙、原紙、封筒、その他)
9 食糧費	32,347	30,000	2,347	(食糧費)
3 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	
(1) 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	
1 未経過共済積立金	3,347,000	3,360,000	13,000	(昭和37年度へ繰越)
4 予備費	280,000	280,000		
(1) 予備費	280,000	280,000		
1 予備費	280,000	280,000		(予備費)
計	6,725,065	12,188,000	5,462,935	

議案第7号 昭和36年度特別会計罹災互助会の剰余金一部処分について

昭和31年度における罹災互助会員の罹災件数は108件、その見舞金の決定額は金8,633,000円也の多額に及び収支整理上止むを得ず規約第8条の但し書きを適用し年度末において、決定額の8割6分程度を金を支払いのみに処理していましたが、その後特別会計罹災互助会の剰余金も年々蓄積を見るときに会員の互助共済の精神に鑑み按分支払いによる不足

防火作文の入選きまる

原田君 象潟小 特選に

県で無火災県民運動は角部大崎中一年成田千幸子... 防火作文の入選きまる

不注意でおきる火事

象潟小 五年 原田 和夫

象潟町の酒のたびにかけつけましたが... 不注意でおきる火事

審査はどう行われたか

秋田県消防課

秋田県の火事は、県民一... 審査はどう行われたか

れは、電気がまの自動ス... 不注意でおきる火事

かじはおそろしい... 防火作文の入選きまる

青白い煙が勢よく... 防火作文の入選きまる

防火作文の入選きまる... 防火作文の入選きまる

入選

片田 洋一

有晴小 二年... 入選

入選

桂城小 三年 斎藤 淑子

わたしのとうさんは、お... 入選

入選

横沢小 六年 倉田 東子

この間、そうじ検査の前... 入選

入選

原中 一年 柴田 紀久

あれは、ぼくが小学校... 入選



防火作文の入選者

消

防

大

会

祝 辞

秋田県知事

小畑勇二郎

会費者防大会は今回で十五回にも及び、毎回盛況を極め、今年も山縣の最高防の機関に於いて真剣な討議が行われたのであります。私共はこれを全県消防各団体の盛況としてこれを祝賀に際し、努力を感ずるものであります。(拍手)

祝 辞

秋田県議会

秋田県議員 萩原麟次郎



山本副会長

第十五回全県消防大会に出席し、祝辞を述べた機会を得ました。この上ない光栄であります。

前年度大会における議題の処理報告

消防防に携る者に対する指導を徹底し、大蔵大臣、自治省消防局長官および日本消防協会長官より日本消防協会に宛てた、東京消防協会に宛てられた、その要項を期待して、このことについては、

祝 辞

能代市長 豊沢勇治

本日ここに第十五回秋田県消防大会を開催することにあたり、ご臨席の諸君が一堂に集い、消防防の研究を行うこと、専門業務の研鑽を行うこと、この旨をこころよく御承知いただき、御指導を仰ぎたいと思っております。

祝 辞

秋田県町村会長 菊池時之助

本日全県消防大会が開催されます。幸い、秋田県町村会長が一堂に集い、消防防の研究を行うこと、専門業務の研鑽を行うこと、この旨をこころよく御承知いただき、御指導を仰ぎたいと思っております。

トハツ消防ポンプ. 37P~40P. 6.5馬力 空冷式 C2級. 15馬力 水冷式 B3級. 20馬力 水冷式 B3級. 28馬力 水冷式 B3級. 40馬力 水冷式 B2級. 御買上はアフターサービスの充実せるカタログ進呈!

エムツトホース. 初田の消火器. NKヘルフライト. 災害夜間作業燈. 消防団、水防活動必備. 株式会社 高義商会. 川連電 16・18番. 県北部 田仲工業所 天王 53. 74. 花輪 3178. 秋田 3178. 中央モーター商会 本館 305. 小野地商店 大曲 498.

議案と提案理由の説明

消防庁令並びに消防団機庫... 消防補助に付いて

説明者 秋田市消防団 副団長 阿部 弘治



阿部 氏

促進法と同時に政令第一二四号... 消防補助の対象となる消防施設

消防庁令、機械器具置場の新... 政令にあつては、市、町の市町

消防補助の増額、③二分の一... 補助金の増額、④補助対象の拡大

市町村消防費に付つた金案例... の制定について

説明者 栗駒町消防本部 消防長 成田 徳一郎



成田 氏

従来からの災害、特に水、火、風... 害は従来のものと文字通り、種類

井大蔵から「治安対策を... 消防に必要となる機会に

その職務に当らなければならぬ... として殉職或不具候職とな

災害補償組合によって備へる... 災害補償組合によって備へる

本年度、はじめて関係取扱規... の改正がなされ、国としても

昭和三十七年三月三十一日消防... 庁告示第一号として出されて

危険であることを知っていない... がら身の危険を顧みず自衛的

最近の条例の金額を百万円... に上げることによって、自治

消防に必要となる機会に... 消防に必要となる機会に

いたしたい。これが提案の... 理由である。

国民年金還元融資による... るかや草履靴改修資金

平鹿町支部提出... 副団長 手子 孝太郎

われわれは火災が発生する... の防止に努力しているが、

町内のもがわれわれに... 融資をうけたいが、発券

正値に収めた人が融資が... できるかどうかの懸念を別

小規模消防隊に対する... 補助の増額について

山本郡支部提出... 副団長 藤野 栄一

われわれは小規模町村の... 消防に必要となる機会に

用を要して三三八二七... 消防は自治体消防であるが

最近団員の確保と質的向上... 最近団員の確保と質的向上

全県における諸手当の... 確保を要するよう市町村に

自然水利、総合的建設等... の補助に必要とする費用

町内のもがわれわれに... 融資をうけたいが、発券

正値に収めた人が融資が... できるかどうかの懸念を別

小規模消防隊に対する... 補助の増額について

山本郡支部提出... 副団長 藤野 栄一

われわれは小規模町村の... 消防に必要となる機会に

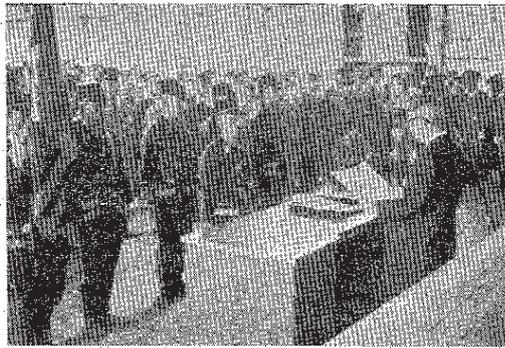
消防補助の増額... 消防補助の増額

秋田県消防会館 電話(2)3791番

秋田市中谷地町4

可搬動力 競技会出場者

Table listing participants for the portable power competition, including names and affiliations from various fire departments.



(写真は 第1位の南外村チーム)

可搬動力ポンプの競技に思う

安 倍 莞 兩

今年度の全県消防大会に訓練大会を見学して感じた可搬動力ポンプの競技及び注水のことを記してみたい。

防火作文の入選きまる

お父さんと私達

富永小六 富永小六 富永小六

防火作文の入選きまる

お父さんと私達

うちの父さんは、よく火を焚いてお茶を淹れさせてくれた。...

防火

Main body of the article '防火' discussing fire safety and the importance of fire drills.

寮歌の募集

寮歌を、我々に寮歌を、我らの寮歌を... 静かに筆を取る始の時、烈しい試練に挑む務め、...

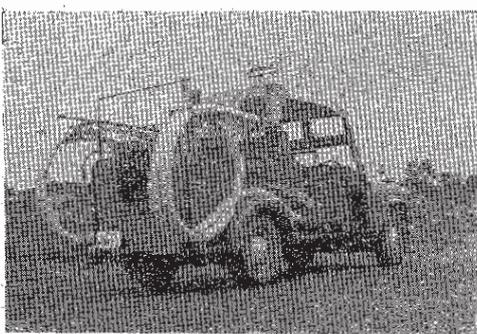
Advertisement for Hitachi pumps, featuring images of various pump models and contact information for the manufacturer.

防火作文の入選きまる

佳作

山王中 一年 広 康

日本は、火災国として、では、いったい、火災は知られていながら、火災のどうしておこるの... 防火作文の入選きまる



【手引ポンプを架せた小型車】

ふかい関係があります。いられていますが、この能力... 防火作文の入選きまる

火を大事に

合川中 一年 工 藤 睿 子

火事ひんびん、ボヤ、大事を大きくした原因の一つ... 火を大事に

手引ポンプの機動化について

清水正太郎

消防人のわれわれは最近早く駆け付けたということ... 手引ポンプの機動化について

寮歌の募集

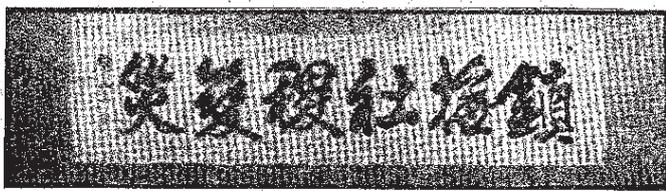
寮歌を、我々に寮歌を、我々の寮歌を... 寮歌の募集

- 募集対象 不二寮で寮生活をした学生 2 歌詞寮歌にふさわしい
募集期間 昭和37年7月1日より 昭和38年11月3日まで

Advertisement for a portable pump by Keisaku Seisakujo. Includes a large image of the pump, technical specifications (20HP, 35HP, 7HP models), and contact information for the manufacturer and distributor.

消防大学校

謹賀新年



この額は、最近県消防会館の大会 議室に掲げたもので、高85センチ(約2尺8寸)幅330センチ(10尺)の大もので、この辺ではちよつと見当らないとの評判、これは、会館の竣工を祝し本市の消防署長佐藤直治郎氏の寄贈によるもの、また書は、数年前の才の高齢で他界された元学芸院の書道教師秋田延八郎先生の揮毫であると、寄贈者佐藤氏が語っている。

- List of fire departments and their chiefs across various municipalities in Akita Prefecture, including Aomori, Misaki, and other districts.

石油コンロや石油ストーブからの火災について

これからは、寒気が加わってきますが、空気が乾き過ぎる日も多くなります。また火気を多く使う季節に入っていますので、今月は県消防隊の危険物係から石油ストーブの使い方などについて聞かれました。

Table with 4 columns: 種類 (Type), 燃焼方法 (Combustion Method), 小分類 (Sub-category), and 説明 (Description). It details different types of oil stoves and burners.

Table 1: 石油コンロ、ストーブの火災件数 (35年) - Oil Stoves and Stoves Fire Incidents (35 years). Columns include year, total incidents, oil stove incidents, and percentage.

Table 2: 石油コンロ、ストーブによる火災損害額 (35年) - Fire Damage Amounts from Oil Stoves and Stoves (35 years). Columns include year, total damage, oil stove damage, and percentage.

Table 3: 石油コンロ、ストーブによる焼失面積 (35年) - Burned Area from Oil Stoves and Stoves (35 years). Columns include year, total area, oil stove area, and percentage.

Table 4: 石油コンロ、ストーブによる火災原因 (35年) - Fire Causes from Oil Stoves and Stoves (35 years). Columns include category, sub-category, oil stove incidents, and percentage.

Advertisement for '協立製作所' (Kosuei Seisakujo) featuring rabbit pumps, various car pumps, and fire extinguishers. Includes contact information for branch offices.

Advertisement for '金牌ホース' (Gold Medal Hose) by Teikoku Jibun Kaisha, Ltd. Promotes high-quality hoses for various uses, including fire fighting.

特殊防火対象物の

施設充実と運営の向上を望む

消防隊では昨年の年末内の多数の特防火対象物の中から十五を抽出して実地調査をしたところ成績は別表のとおりで、施設は法の理想とするところにはおぼろげであり、全国的に特殊防火対象物の火災が多くなっている際であり、施設の充実と防火管理者の質の向上に努めるの御意願いたつたこと、このほど厚生部長各名をもって、各市町村長や福祉事務所長あて次のような通牒を差した。

この調査対象になった防火対象物は、消防法施行令別表第一(一)(旅館、ホテル、宿泊所、寄宿舍、下宿、共同住宅等)内(病院、診療所、助産所、養老施設、身体障害者更生施設、精神障害者施設、幼稚園、盲学校、聾学校、養護施設、小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校)内(工場、作業場、映画スタジオ、ステレオ、テレビスタジオ)内(倉庫、事務所)等であり、調査の結果によると、消防用設備等の法が要求している数に對する現在の充足率は、警報設備は六八%、消防用水は六六%、消火設備は二二%、避難設備においては僅か一八%という極めて乏弱な状況である。

防火管理者制度の効果を的確に評価して(通知)は、あらためて感銘を上げて、御同業とする。防火管理者の職務の充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

心の目いづも開いて火の用心

急行貨物衝突事故の救護

本市市消防署長 佐藤 直治 郎



消防用設備等

この中で申上げねばならぬことは、消防隊員が救出器具を持って線路を走っている現場五メートル手前一人の重傷者が二人の者にかけあられ出合つた際に、せと叫ばれた時「おれは、どうでもよいからダイヤル機関車の二人を助けてほしい」と、かすかな声で叫ばれた時は切實救護して梯子を片手に機関車へかけて飛び込んだのである。既にダイヤル機関車内外から火を吹いて燃え、前述べの如く血潮がたらたらと線路にたれかたつた。火を救出出来なかつた。残念であったが、消防隊員は、消防隊員が救出器具を持って線路を走っている現場五メートル手前一人の重傷者が二人の者にかけあられ出合つた際に、せと叫ばれた時「おれは、どうでもよいからダイヤル機関車の二人を助けてほしい」と、かすかな声で叫ばれた時は切實救護して梯子を片手に機関車へかけて飛び込んだのである。既にダイヤル機関車内外から火を吹いて燃え、前述べの如く血潮がたらたらと線路にたれかたつた。火を救出出来なかつた。残念であったが、消防隊員は、

防火管理者制度の効果を的確に評価して(通知)は、あらためて感銘を上げて、御同業とする。防火管理者の職務の充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の効果を的確に評価して(通知)は、あらためて感銘を上げて、御同業とする。防火管理者の職務の充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

防火管理者制度の整備充実が、防火対象物の防火管理に必要であることはいまさらの事であるが、御承知のとおり、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。従つてその面における防火管理者の選任に、法に規定されている要件を厳格に守り、防火管理者の職務の運用が、防火対象物の防火管理に重要な役割を果している。

消防設備	設置数	防火対象物		
		有	有	不
		(468単位)	(259単位)	(249単位)
消火器具	15	13	13	13
屋内消火栓設備	14	1	14	14
屋外消火栓設備	7	1	7	7
動力消防ポンプ設備	14	3	12	12
自動火災報知設備	14	1	13	13
公共消防機関	14	15	1	1
避難器具	15	14	1	1
避難器具	8	2	8	8
誘導灯及び誘導標識	1	1	1	1
防火水槽等	2	1	2	2
排水設備				
送水管				

1) 現防火対象物には、基準に満たないものを含む。2) 現防火対象物には、基準に満たないものを含む。

消防団員出金 (二) 三月分
大曲市消防団 (二月二十六日) 金五万八千九百円
山内村消防団 (三月四日) 金一万三千三百五十円
山内村消防団 (三月四日) 金五万八千九百円
羽後町消防団 (三月八日) 金十三万八千五百五十円
計 三万二千七百二十円

消防団員出金 (二) 三月分
大曲市消防団 (二月二十六日) 金五万八千九百円
山内村消防団 (三月四日) 金一万三千三百五十円
山内村消防団 (三月四日) 金五万八千九百円
羽後町消防団 (三月八日) 金十三万八千五百五十円
計 三万二千七百二十円

